

平成8年度 リンゴ関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成8年度リンゴ関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成9年1月27日(月)に土浦第一ホテル(茨城県土浦市)において開催された。

この検討会には、試験場関係者34名、委託関係者44名ほか、計85名の参集を得て、除草剤10

薬剤(56点)、生育調節剤11薬剤(43点)、展着剤1薬剤(3点)、普及適用性除草剤3薬剤(9点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成8年度 リンゴ関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定結果一覧

A. 除 草 剤

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当 所名 <>は中 間または実 施中	試験設計〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
1. グリホサート 液剤 (ラウンドアップ)	グリホサートイ ソプロピルアミ ン塩………41%	リンゴ	<7年 度> 適用性 継 続	宮城園試, 福島果試, 石川農総試, (3)	〔雑草全般; 処理時期の 拡大〕 (翌春の抑草効果) 秋冬期(落葉後11月中 下旬), 雑草生育期(草丈30cm 以下) ; 25ml<2.5, 5.0l>, 50ml<5.0l> ; 専用ノズル使用 ; 茎葉処理 対: プリグロックスL 液剤 80ml <10l>.	実	実)〔雑草全般; 秋冬期 処理〕 ・秋冬期(草丈30cm以 下). ・25~50ml/a<2.5 ~5.0l/a>(専 用ノズル使用). ・茎葉処理.
(つづく)							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類・ 新・継 別の	試験担当 場所名 <>は中 間または実 施中 (効)	試験設計 〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量<水量 l>/a；処理方法等	今 回 判 定	内 容
1. グリホサート 液剤 (つづき)			<7年 度> 適用性 継 続	翌春調査； 果樹試リン ゴ(夏，薬 害)，<宮 城園試>， 長野南信農 試，<石川 農総試>。 (4)	〔スギナ；草種の拡大〕 (翌春の再生防止) 春期および夏期， 生育旺盛時(草丈20cm 以下) ； 100ml<2.5 l>， 140ml<3.5 l>， 200ml<2.5, 5.0 l> ； 専用ノズル使用 ； 茎葉処理。 対：バスタ液剤 100 ml<10 l>。	実 ・ 継	実)〔スギナ〕 ・春～夏期(スギナ生 育期)。 ・200ml/a<2.5～ 10.0 l/a>(少水 量散布は，専用ノズ ル使用)。 ・茎葉処理。 継)・地下茎に対する効 果の確認。
			適用性 継 続	青森畑作園 試，長野南 信農試。 (2)	〔スギナ；草種の拡大〕 (根絶効果と連年施 用) 春期および夏秋期 ； 200ml<2.5, 5.0 l>；平成7年度春期 200ml/5.0 l区に本 年度春期200ml/5.0 lを連用；専用ノズル 使用；茎葉処理。 対：バスタ液剤 100 ml<10 l>。		
〔日本モンサント〕							
2. ANK-553 乳剤 (ゴーゴーサン 乳剤30)	ペンディメタリ ン……………30%	リンゴ	作用性 新 規	北農試。 (1)	〔一年生雑草全般(ツユ クサ，キク科除く) ； 茎葉処理剤との現地 混用〕 春期および夏期 ； ①30ml + 茎葉処理 剤<10 l>， ②40ml + 茎葉処理 剤<10 l>， ③50ml + 茎葉処理 剤<10 l> 茎葉処理剤は，バスタ またはハヤブサ ； 茎葉処理。 対：茎葉処理剤のみ。	実	(平成4年度判定のとお り) 実)〔一年生雑草全般 (但し，キク科，ツユ クサ科を除く)〕 ・春期，雑草発生前。 ・40～50ml/a<10 l /a>。 ・全面土壌処理。
(つづく)							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所名 <は中 間または実 施中(実効)>	試験設計〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
2. ANK-553 乳剤 (つづき) 〔ゴーゴーサン 普及会; 日本 サイアナミッ ド〕			作用性 新 規	北農試. (1)	〔一年生雑草全般(但し, ツユクサ, キク科を除 く); 茎葉処理剤との 体系処理〕 春期 ; ①茎葉処理剤→5日 後30ml<10l>, ②茎葉処理剤→5日 後40ml<10l>, ③茎葉処理剤→5日 後50ml<10l>, ④茎葉処理剤→5日 後50ml<10l>, ⑤茎葉処理剤→10日 後50ml<10l>, ⑥茎葉処理剤→15日 後50ml<10l> 茎葉処理剤は, バスタ またはハヤブサ ; 茎葉処理. 対: 茎葉処理剤のみ.		
3. DKH-628 フロアブル剤 〔デュボン〕	DPX-R64 (未公開)11% 既知化合物28%	リンゴ	適用性 新 規	北農試, 岩 手園試, 秋 田果試鹿角, 群馬園試北 部, 長野果 試. (5)	〔雑草全般〕 春期および夏期, 雑草生育期(草丈30cm 以下) ; 40, 50, 60ml <10l> ; 茎葉処理. 対: タッチダウン液剤 50ml<10l>.	継	〔雑草全般〕 春期および夏期, 雑草生育期(草丈30cm 以下) ; 40, 50, 60ml <10l> ; 茎葉処理. 対: タッチダウン液剤 50ml<10l>.
			薬害 新 規	宮城園試, 秋田果試鹿 角. (2)	〔薬害試験: 初年目〕 ①春期および夏期 120→120ml, ②春期または夏期 300ml<10l> ; 土壌処理.		
4. HOK-916 粒剤 (カットワン粒 剤) (つづく)	ジクロベニール4% ブタミホス3%	リンゴ	<7年 度> 適用性 継 続	秋冬期; 北海道中央 農試, 岩手 園試, 群馬 農試北部, 富山農枝果 試. (4)	〔一年生雑草および多年 生広葉雑草〕 秋冬期(降雪前), 中耕や除草後の雑草発 生前 ; 750, 1,000, 1,200 g; 土壌処理. 対: カソロン粒剤 6.7 1,000g.	実・ 継	実)〔一年生雑草および 多年生広葉雑草〕 ・春期および秋冬期. ・750~1,200g/a. ・土壌処理. 注)・砂土を除く. 継)・砂土, 砂壤土での 薬害の確認.

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 別の別	試験担当場所名 <>は中 間または実 施中 (%)	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今回 判定	内 容
4. HOK-916 粒剤 (つづき)			適用性 継 続	北海道中央 農試. (1) <秋冬期; 北海道中央 農試>	〔一年生雑草および多年 生広葉雑草〕 春期および秋冬期 ; 750, 1,000, 1,200 g; 土壌処理. 対: カソロン粒剤 6.7 1,000 g.		
			<7年 度> 薬 害 新 規	<青森畑作 園試>, 岩 手園試 (8 年度報告). (2)	〔薬害試験; 初年目〕 ①秋冬期および春期 2,400 g → 2,400 g, ②春期 6,000 g ; 土壌処理.		
			薬 害 継 続	岩手園試. (1)	〔薬害試験; 2年目〕 ①秋冬期および春期 2,400 g → 2,400 g, ②春期 6,000 g ; 土壌処理. (前年の供試樹を使用).		
			薬 害 新 規	富山農枝果 試, 石川農 総試. (2)	〔薬害試験; 砂土, 砂壤 土での薬害〕 ①春期および夏期 2,400 → 2,400 g, ②春期または夏期 6,000 g ; 土壌処理.		
〔北興化学工業〕							
5. NH-501 フロアブル剤 (サンダーボルト)	ET-7510.19% グリホサートト リメシウム塩28.5%	リンゴ	適用性 継 続	青森畑作園 試, 岩手園 試, 秋田果 試鹿角, 群 馬園試北部, 長野南信農 試, 石川農 総試. (6)	〔雑草全般〕 春期および夏期, 雑草生育期 (草丈30cm 以下) ; 40, 50, 60ml <10 l>; 茎葉処理. 対: タッチダウン液剤 40ml <10 l>.	実	実) 〔雑草全般〕 ・春～夏期, 雑草生育 期 (草丈30cm以下). ・40～60ml/a <10 l/a>. ・茎葉処理.
			薬 害 継 続	岩手園試, 長野南信農 試. (2)	〔薬害試験; 2年目〕 ①春期および夏期 120 → 120 ml, ②春期または夏期 300 ml <10 l> ; 土壌処理. (前年の供試樹を使用).		
〔日本農業〕							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 の別	試験担当 場所名 <>は中 間または実 施中 (数)	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量<水量 l>/a；処理方法等	今回 判定	内 容
6. PR-084 液剤 (オルゼット液 剤) 〔オルゼット協 議会；ゼネカ〕	ジクワット ……………1.9% グリホサートト リメシウム塩 ……………32.0%	リンゴ	適用性 継 続	福島果試. (1)	〔雑草全般〕 春期および夏期， 雑草生育期（草丈30cm 以下） ； 25, 50, 75 ml <10 l>（25 ml は一年生 雑草対象） ； 茎葉処理。 対：タッチダウン液剤 40 ml <10 l>.	実	（前年どおり） 実）〔雑草全般〕 ・春～夏期，雑草生育 期（草丈30cm以下）. ・25～75 ml/a <10 l/a>（但し，25 ml/a は一年生雑草 対象）.
			適用性 新 規	<青森畑作 園試>，<岩 手園試>， <秋田果 試>，<群 馬園試北 部>. (4)	〔雑草全般〕 秋冬期，雑草生育期 ； 25, 40, 50 ml <10 l>（25 ml は一年生 雑草対象） ； 茎葉処理。 対：ポラリス液剤 40 ml <10 l>.		
7. S-878 顆粒水和剤 〔住友化学工業〕	グリホシネート ……………12.0% S-482 ……………1.2%	リンゴ	適用性 新 規	岩手大学， 北海道中央 農試，岩手 園試，長野 果試，富山 農枝果試. (5)	〔雑草全般；速効性〕 春期，雑草生育期（草 丈30cm以下） ； 30, 50, 100 g <10 ～15 l> ； 茎葉処理。 対：プリグロックSL 液剤 100 ml <10 ～15 l> ：バスタ液剤 50 ml <10～15 l>.	継	（継）・効果，薬害の確認。
8. S-482 顆粒水和剤 〔住友化学工業〕	S-482 ……………1.2%	リンゴ	薬 害 新 規	長野果試， 富山農枝果 試. (2)	〔薬害試験；初年目〕 ①春期および夏期 200 → 200 g， ②春期または夏期 500 g <10 l> ； 土壌処理。	—	—
9. SC-224 液剤 (タッチダウン) 〔タッチダウン 協議会；ゼネ カ〕	グリホサートト リメシウム塩 ……………38%	リンゴ	<7年 度> 適用性 継 続	青森畑作園 試，秋田果 試，群馬農 総試北部. (3)	〔雑草全般；処理時期の 拡大〕 （翌春の抑草効果） 秋冬期，雑草生育期 （草丈30cm以下） ； 20, 30, 40 ml <10 l>；茎葉処理。 対：ポラリス液剤 40 ml <10 l>.	実	実）〔雑草全般〕 ・秋冬期，雑草生育期 （草丈30cm以下）. ・20～40 ml/a <10 l/a>. ・茎葉処理。

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継続の別	試験担当場所 ＜＞は中間または実施中(数)	試験設計〔対象雑草；ねらい〕 処理時期；薬量＜水量 l＞/a；処理方法等	今回判定	内 容
10. WOC-01 液剤 (三共グリホサート)	グリホサートイソプロピルアミン塩………41%	リンゴ	適用性 継 続	北海道中央農試，宮城園試，秋田果試，福島果試，富山農技果試。 (5)	〔一年生雑草全般〕 春期および夏期， 雑草生育期（草丈30cm以下） ； 25, 50ml＜2.5, 5, 10 l＞（2.5, 5 l 散布は専用ノズル使用） ； 茎葉処理。 対：ラウンドアップ液剤 25ml＜2.5 l＞.	実・継	実）〔雑草全般（但し，スギナを除く）〕 ・春～夏期，雑草生育期（草丈30cm以下）. ・一年生雑草対象 25～50ml/a， 多年生雑草対象 50～100ml/a ＜5 l/a（専用ノズル及び通常ノズル），10 l/a＞. ・茎葉処理。 継）・散布水量について.
			適用性 継 続	岩手大学，秋田果試鹿角，山形園試，長野果試，石川農総試。 (5)	〔多年生雑草全般（但し，スギナを除く）〕 春期および夏期， 雑草生育期（草丈30cm以下） ； 50, 100ml＜2.5, 5, 10 l＞（2.5, 5 l 散布は専用ノズル使用） ； 茎葉処理。 対：ラウンドアップ液剤 50ml＜2.5 l＞.		
			薬 害 継 続	長野果試，石川農総試。 (2)	〔薬害試験；2年目〕 ①春期および夏期 200 ml → 200 ml， ②春期または夏期 500 ml＜10 l＞ ； 土壌処理。 （前年の供試樹を使用）		
〔三共〕							

B. 生 育 調 節 剤

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 の 別	試験担当場 所名 < > は中 間または実 施中 (数)	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
1. AKD-8068 水和剤 (つづく)	既知化合物 ……………37.5%	リンゴ (ふじ 他)	作用性 新 規	果樹試リン ゴ. (1)	〔摘葉効果〕 別途協議.	継	継) ・成分未公開. ・効果, 薬害の確認.

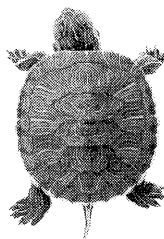
薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当 場所名 < > は中 間または実 施中 (数)	試験設計 〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量<水量 I>/a；処理方法等	今 回 判 定	内 容
1. AKD-8068 水和剤 (つづき) 〔アグロカネシ ョウ〕			適用性 新 規	青森りんご 試，秋田果 試，山形園 試，長野南 信農試。 (4) 自主；筑波 大学。	〔摘葉効果〕 収穫40，30日前 ； 500，300 倍液 (浸透性展着剤ニーズ 等加用) ； 立木全面散布。		
2. AKD-857 液剤 〔アグロカネシ ョウ〕	既知化合物 ……………3%	リンゴ (ふじ)	作用性 新 規	果樹試リン ゴ，岩手大 学，筑波大 学。 (3)	〔摘花効果〕 ①中心花開花前(フウ セン状)， ②中心花開花後で側花 開花前(人工授粉後)， ③中心花開花2～3日 後 ； 2,000，1,000 倍液 ； 枝別散布 ； 詳細は別途協議。	継	継)・成分未公開。 ・効果，薬害の確認。
			適用性 新 規	青森りんご 試，岩手園 試，秋田果 試，山形園 試，福島果 試，長野南 信農試。 (6)	〔摘花効果〕 ①中心花開花前(フウ セン状)， ②中心花開花後で側花 開花前(人工授粉後)， ③中心花開花2～3日 後 ； 2,000，1,000 倍液 ； 立木全面散布。		
3. BAL-1 液剤 〔バル企画〕	2種の既知化合 物の混合使用	リンゴ	作用性 新 規	千葉大学。 (1)	〔果実肥大と品質向上効 果〕 別途協議。	—	—
4. CS-2H 水溶性 〔白石カルシウ ム〕	硫酸カルシウム 二水和物…57% 塩化カルシウム ……………27% その他……16%	リンゴ (王林・ 北斗・ ジョナ ゴールド等)	作用性 継 続	青森りんご 試，山形園 試，福島果 試。 (3)	〔Ca欠乏症防止・貯蔵 性(硬度，油あがり等) の向上；使用時期〕 処理時期，回数は別途 協議； ； 枝別処理 <果実からしたたり落 ちる程度>	—	—

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場 所名 <は中 間または実 施中> (数)	試験設計 (対象雑草; ねらい) 処理時期: 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
5. NAC・マラ ソン 水和剤 (リンナックル 水和) 〔八洲化学工業〕	NAC……30% マラソン…30%	リンゴ (ふじ)	適用性 継 続	福島果試, 群馬園試北 部, 長野果 試. (3)	〔摘果効果〕 満開2週間後, 満開3週間後 ; 500倍液 ; 展着剤加用 ; 立木全面散布. 対: ミクロデナポン水 和剤 慣行.	実	(前年どおり) 実)〔りんご(ふじ): 摘果〕 ・満開2~3週間後. ・500倍. ・展着剤加用. ・立木全面散布.
6. PDJ 液剤 〔日本ゼオン〕	n-Propyl Dihydrojas monate…5%	リンゴ (早生)	作用性 新 規	岩手大学. (1)	〔果実の発育促進と品質 向上〕 別途協議.	継	継)・効果, 薬害の確認.
7. RIC-1 液剤 〔ロイヤルイン ダストリーズ〕	海藻ホモジネー ト	リンゴ	適用性 新 規	秋田果試, 山形園試, 長野果試. (3)	〔果実の成熟促進効果〕 収穫始の30日, 20日前 ; 50 μ m (1,000倍), 100 μ m (500倍) ; 枝別散布<したたる 程度>	継	継)・効果の確認.
			作用性 継 続	北農試, 千 葉大学. (2)	〔苗木の根および地上部 の発育促進効果〕 3~4月 ; 1, 2, 3, 5ml/樹 <1~3l/樹> ; 灌水または吸水, 3年間連用, M-9台 希望.	継	継)・効果の確認.
			適用性 新 規	果樹試リン ゴ(作用性 含), 青森 りんご試, 岩手園試, 長野果試, 長野南信農 試. (5)	〔苗木の根および地上部 の発育促進効果〕 3~4月 ; 1, 2, 3, 5ml/樹 <1~3l/樹> ; 灌水または吸水, 大苗育成, M-9台希 望.	継	継)・効果の確認.
			作用性 継 続	果樹試リン ゴ, 岩手大 学, 青森畑 作園試, 長 野南信農試. (4)	〔果実品質向上効果〕 申請書参照.	-	-

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当 場所名 ＜＞は中 間または実 施中 (数)	試験設計 (対象雑草; ねらい) 処理時期; 薬量<水量 I>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
8. RIC-12 水溶剤 〔ロイヤルイン ダストリーズ〕	水溶性カルシウ ム……………13%	リンゴ (王林)	作用性 新 規	青森りんご 試, 岩手園 試. (2)	〔ビターピットの予防〕 ①無処理, ②1,000倍液, 落花後 2週おきに8回散布, ③500倍液, 落花後1 ヶ月おきに4回散布, ④参考区一任 ; 立木全面散布.	—	—
9. RIC-12 -PK 水溶剤 〔ロイヤルイン ダストリーズ〕	水溶性カルシウ ム……………12%	リンゴ (王林)	作用性 新 規	岩手大学, 岩手園試. (2)	〔ビターピットの予防〕 ①無処理, ②1,000倍液, 落花後 2週おきに8回散布, ③500倍液, 落花後1 ヶ月おきに4回散布, ④参考区一任 ; 立木全面散布.	—	—
10. TS-303 液剤 〔タマ生化学〕	申請書参照 ……………30ppm	リンゴ	作用性 継 続	岩手大学, 山形園試 (アウトウ に変更). (2)	〔結実向上効果〕 別途協議.	—	—
11. 石灰硫黄合 剤 〔事; 北興化学 工業〕	多硫化カルシウ ム全硫化態硫黄	リンゴ	適用性 自 主	秋田果試. (1)	〔摘果効果〕	実・継	(前年どおり) 実)〔りんご: 摘花〕 ・満開後2回散布およ び開花が長引く場合 は1~2回散布を追 加する. ・120~100倍. ・立木全面散布. 継)・さび果等の薬害の 確認.

C. 展 着 剤

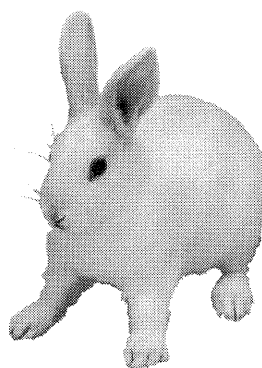
薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当 場所名 < >は中 間または実 施中 (数)	試験設計〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 I>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
1. KP-8800 A 液剤 〔丸和バイオケ ミカル〕	ソルビタン脂肪 酸エステル ……………70% ポリオキシエチ レン樹脂酸エス テル…………5.5% その他…24.5%	リンゴ	適用性 新 規	岩手大学, 岩手園試, 長野果試. (3)	〔摘果剤への加用〕 満開3週間ころ ; ①マイクロデナボン水 和剤 1,200 倍液, ②マイクロデナボン水 和剤+KP-8800A 1,000 倍液, ③マイクロデナボン水 和剤+ニーズ 1,000倍 液, (④マイクロデナボン水 和剤+KP-8800A 500 倍液).	—	—



効き目はじつくり長く。
どんな雑草も手も足も出ません。



効き目の強い除草剤
タッチダウン タンポポ、ギシギシなどの手ごわい雑草に！



すばやく的確。
雑草の除草に耳よりな話。



やっかいなスギナの防除に！

速効除草剤

スグロックスL / マイセッド

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手が届く所には置かないでください。

ZENECA ゼネカ株式会社 農業事業部 〒107 東京都港区赤坂8-1-22 赤坂王子ビル